

合同シンポジウム

第7回八丈方言講座、 国立国語研究所セミナー



八丈方言の昔と今 – 全国危機方言サミット(仮称)に向けて –

日時：2013年11月9日（土）13：00～17：00

場所：都立八丈高等学校 視聴覚ホール

プログラム

- 開会の挨拶 八丈町長 山下奉也、文化庁国語課長
- 島ことばによる歓迎の挨拶 川上絢子（八丈町）、吉森豊美（八丈町）

■ 第1部 13：30～15：00

国立国語研究所「八丈語調査2012」の報告

「50年前の八丈語と現在の八丈語」 木部暢子（国立国語研究所）

「八丈語の古さと新しさ」 平子達也（京都大学大学院生）

「八丈方言における新たな変化と揺れをめぐって」 金田章宏（千葉大学）

■ 第2部 15：15～16：55

シンポジウム「危機方言サミット(仮称)に向けて」

「消滅危機方言の継承に必要なこと」 かりまたしげひさ（琉球大学）

「危機的な状況にある言語・方言の実態に関する調査研究 24年度報告」
石原昌英（琉球大学）

「危機的方言の継承をめざしてー沖縄県那覇市の取り組みー」

上江洲朝男（那覇市教育研究所）

「危機的方言の継承をめざしてー八丈町の取り組みー」

茂手木清（八丈町教育委員会）

ディスカッション

- 閉会の辞 八丈町教育長 佐藤誠